

5 故障診断方法と処置

故障・異常の見分け方と処置方法

故障または、異常と判断する前に次の項目を点検し、再度点火操作をしてください。

■FF-357S・FF-447S

モニター表示	表示内容	点検項目
E1	●途中で失火した	●油タンクに灯油が入っていますか？ ●油タンクの送油バルブは開いていますか？ ●油タンク内に水やゴミがたまっていますか？ ●給排気筒の先端がふさがれていたり、内部に異物がつまったりしていませんか？ ●定油面器のフロートがトリップしていませんか？ (初使用の場合、リセットボタンは押しましたか？)
E2	●着火しない	
E3	●対震自動消火装置が作動した	●ストーブにぶつかったり、強い衝撃を与えませんでしたか？ ●ストーブがグラグラしませんか？(水平に設置されていますか？)
表示部 全消灯	●過熱防止装置が作動した (安全サーモスタット)	●温風吹出口がふさがれていたり、ストーブの前に障害物が置かれていませんか？ ●温風空気取入口・ファンフィルタがカーテンなどでふさがれていませんか？ また、温風空気取入口・ファンフィルタ・羽根に多量のゴミやホコリが付着していませんか？
	●電源プラグがコンセントに差し込まれていない	●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？
E5	●排気管抜け検知装置が作動した	●排気筒または、排気管の接続箇所、はずれているところはありませんか？ ●排気管抜け検知用リード線(灰色)がはずれていたり、断線していませんか？
E7	●燃烧用送風機のパルス出力がない ●燃烧用送風機の回転数が低い	●燃烧用送風機は回転しますか？
E8	●停電があった	●停電しませんでしたか？
E9	●室温異常上昇装置が作動した	●部屋の温度が異常に上昇していませんか？ ●ルームサーミスタの抵抗値は正しいですか？

故障診断方法と処置

故障又は、異常と判断する前に次の項目を確認してください。

- 変質灯油や灯油以外の燃料を使用していませんか。
- 誤った設置方法・使用方法をしていませんか。
- ストーブ定格電圧AC100V(50/60Hz)と電源電圧は合っていますか。
- 各コネクタは間違いなく、又確実に差し込まれていますか。

■FF-357S・FF-447S

モニター表示
表示内容

故障診断方法と処置

参照
ページ

E1

途中失火

燃料(灯油)がない

はい

給油し、送油経路内のエア抜きをしてから再度点火する

いいえ

給排気筒の先端がふさがれている

はい

ふさいでいるものを取り除く

いいえ

給排気筒の取付け場所がふきだまりになっている

はい

設置場所を変える

いいえ

送油経路内に空気のみがある

はい

取り除く

いいえ

固定タンク、油タンク内に水、ゴミが混入している

はい

取り除く

いいえ

定油面器のフィルタがゴミでつまっている

はい

取り除く

いいえ

送油経路に異物がつまっている

はい

取り除く

いいえ

給排気筒内部に異物がつまっている

はい

取り除く

いいえ

燃烧モータの回転が異常

P13
参照

はい

燃烧用送風機を交換する

いいえ

遅延サーモスタットリード線の端子にガタツキがある

はい

ガタツキを直す

いいえ

遅延サーモスタットを交換してみる

なおらない

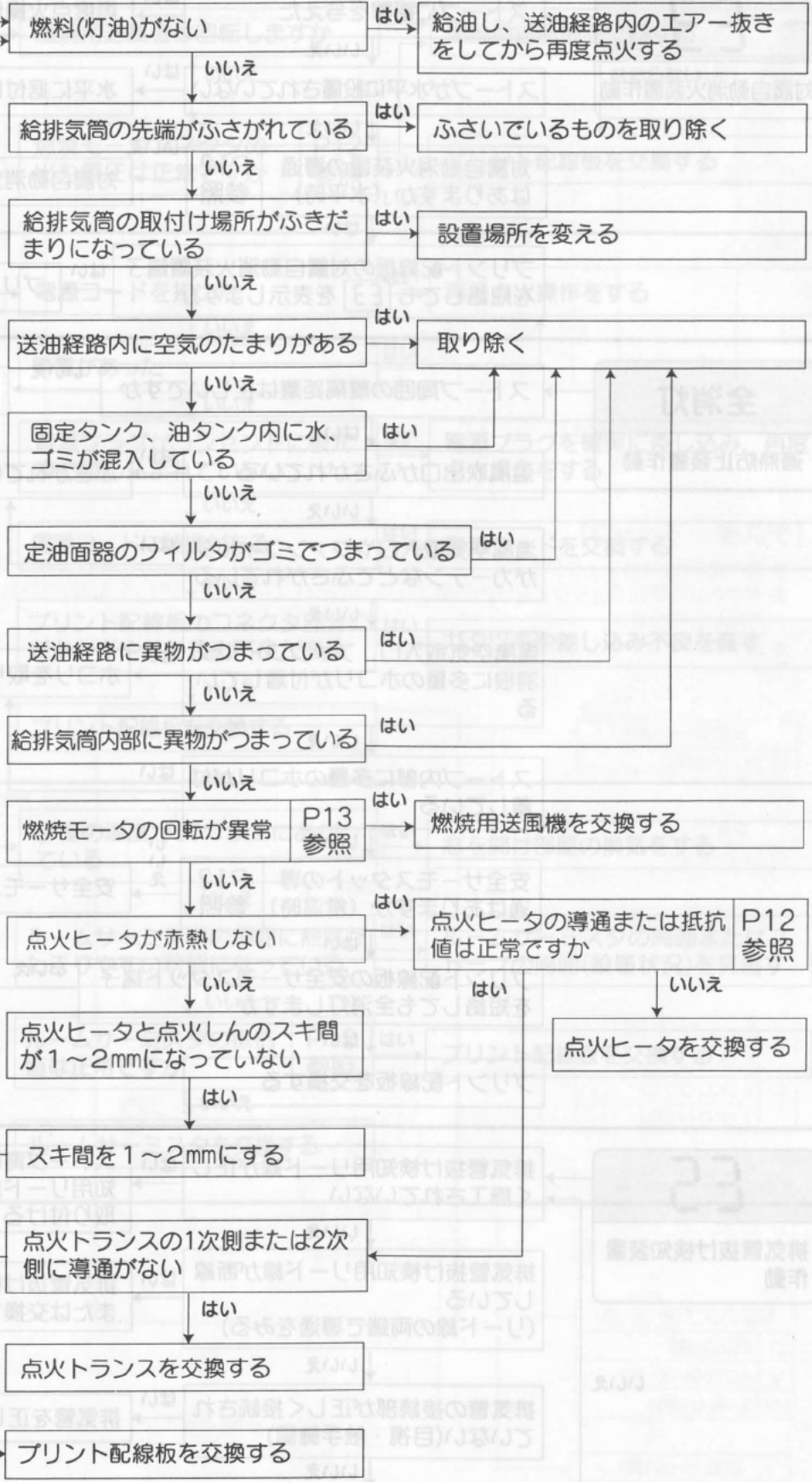
プリント配線板を交換する

※燃料切れ以外の原因の場合は、ポットバーナの中に灯油がたまっていると思われます。必ず点検し、たまっていた場合は取り除いてください。

EE

着火しない

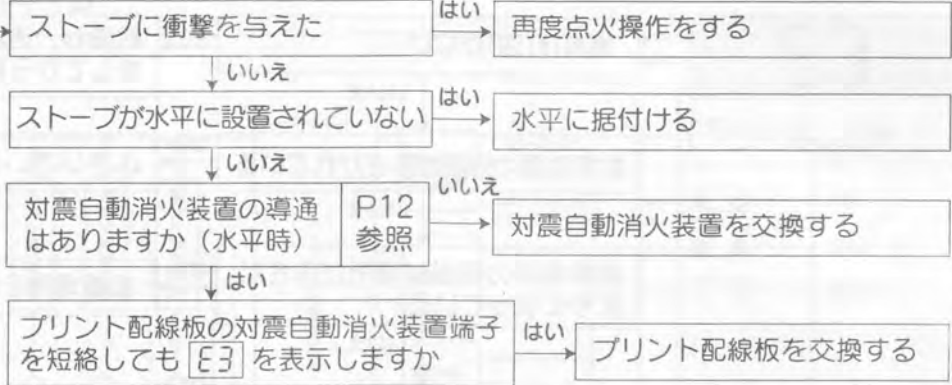
なおらない



※燃料切れ以外の原因の場合は、ポットバーナの中に灯油がたまっていると思われます。必ず点検し、たまっていた場合は取り除いてください。

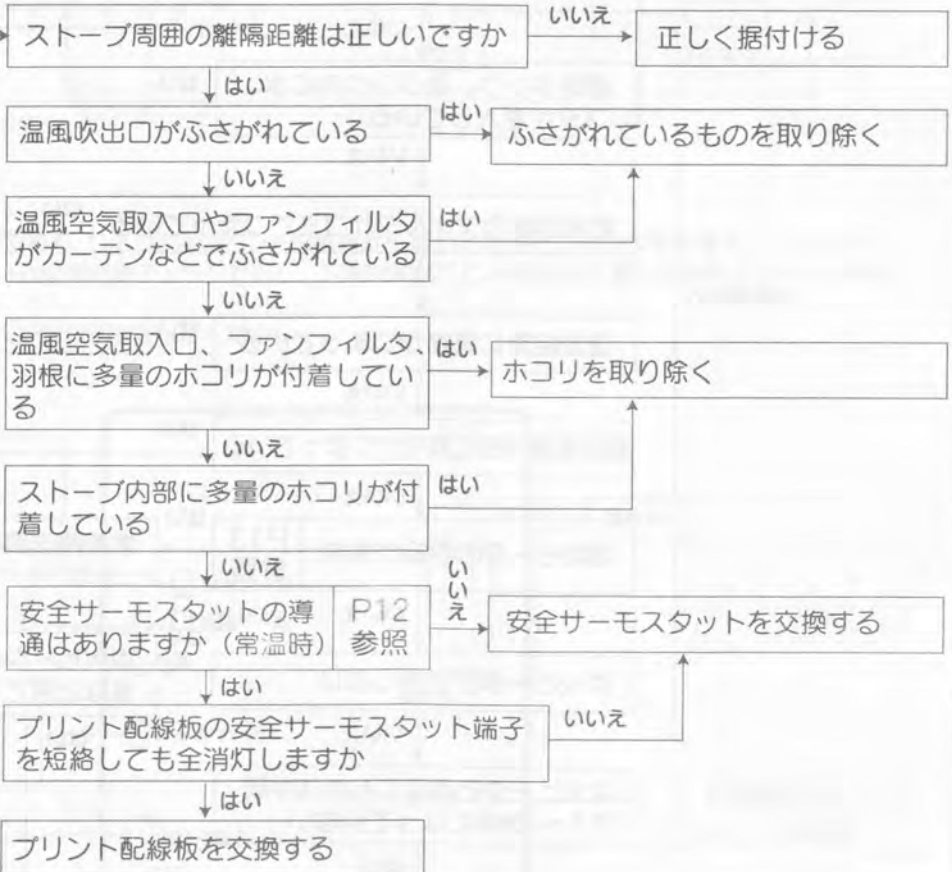
E3

対震自動消火装置作動



全消灯

過熱防止装置作動



E5

排気管抜け検知装置
作動

いいえ

